

# SBS杯争奪 第40回静岡県ボウリング選手権大会

## 大会要項

●日時 令和5年12月10日(日) 8:30~22:00(終了予定)

Aシフト受付 8:00 Aシフトスタート8:30 Bシフト受付 9:45 Bシフトスタート10:30 開会式13:00

●場所 浜松毎日ボウル

●主催 静岡新聞社・静岡放送

●主管 静岡県ボウリング場協会

●後援

静岡県、静岡県教育委員会、公益財団法人静岡県スポーツ協会、

浜松市教育委員会、NPO法人浜松市スポーツ協会、

JBC静岡県ボウリング連盟、NBF静岡県ボウラーズ連盟、

ABBF静岡県実業団ボウリング連盟・静岡県シニアボウリング協会

●参加費 1名 8000円

●参加資格 静岡県内に在住、在勤、在学中で県内のボウリング場所属の男女アマチュアボウラー

●競技方法

1 本大会は日本ボウリングルール(NBR)を基本とする 大会中の競技運営については競技委員長または競技委員に従うこととする  
男子ー予選6ゲーム、準決勝3ゲーム(AB総合上位48名進出)の計9ゲームを行い、AB総合成績表より上位10名を選出  
女子ー予選6ゲーム、準決勝3ゲーム(AB総合上位24名進出)の計9ゲームを行い、AB総合成績表より上位7名を選出  
予選、準決勝の後選手権決定戦は、男女共トーナメント方式を採用し、順位を決定する

2 遅刻

ゲームスタートの合図に間に合わない選手は遅刻とし、棄権とみなす。

3 競技の遅延

投球時の牽制はFIQルールにより、両隣レーン牽制で投球する。

牽制過多により、競技の進行が著しく遅れている競技者又は同一ボックス競技者は、競技委員による警告をする。

その警告に対する干渉は一切認めない。

4 同スコア

同スコアがある場合、予選においてはシリーズローハイの差の少ない方、準決勝においてはゲームローハイの少ない方を上位とする ローハイ同じ場合は予選上位のものとする 決勝トーナメント同スコアの場合は9・10勝負とする

5 スコアの確認

スコアカードは、同伴者と本人のサインを記入する。カードの提出方法は、選手各自の責任において各シリーズ終了毎にスコアカードボックスに投函すること。各シリーズ終了後10分以内に投函なき場合は失格とする場合もある。スコアの誤りは原則として1回警告、2回目より失格とする場合もある。その裁定は競技委員長が行う。

6 大会使用ボールは、ボウラー団体(JBC, NBF, ABBF)の検量証か、県協会が発行するボール検量証の

あるボールのみ可とする。会場センターへの持込ボールは6個を上限とする。

テレビ決勝進出者は、使用するすべてのボールの検量証を競技委員が事前確認をする。

7 その他注意事項

A. 地区代表選手制を採用(東部ブロック90名・中部ブロック65名・西部ブロック81名・前年優勝者4名)

B. 本大会への参加人数は、総数240名とする。

但し、大会前々日までに選手の欠場申し出があった場合は、予選出場選手の次点者が出場資格の権利を有する。

以後の変更は認めない。

C. 競技中に使用したボールの破損、損傷に関しては、主催、主管、センターともに一切の責任は負いません。

D. 12月8日以降代替選手がいない場合は、一度入金された参加費はキャンセルされても返金は致しません。